

お知らせNEWS

子育て応援特別手当

対象 平成21年10月1日現在で平成15年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた子どもがいる世帯主（ただし、住民基本台帳、外国人登録原票に記載されている人）

支給額 子ども一人当たり3万6千円

申請 申請受け付けは12月中旬の予定です。

※引越などにより住所を移した場合は、速やかに住民登録の届け出を行ってください。

配偶者からの暴力(DV)の被害者の人へ

諸事情により今お住まいの市町に住民登録できないDV被害者の人は、事前申請により支給対象者を世帯主からDV被害者の人へ変更します。

事前申請期限

10月30日(金)まで

※事前申請書にはDV被害者であることが確認できる書

類・振込口座の通帳の写しが必要です。

申請・問い合わせ

社会福祉課子育て支援係

☎22-17742

出産育児一時金の支給額4万円引き上げ

出産育児一時金の支給額が、平成21年10月1日から平成23年3月31日までの間に出生した場合、42万円に引き上げられます。（産科医療補償制度に加入していない医療機関等での出産の場合は39万円）

出産費用の支払方法

出産育児一時金は、原則各医療保険者（加入されている保険）から直接、医療機関等に支給します。なお、一部の医療機関等では、各保険者から直接支給できないこともありますので、お問い合わせください。

※出産後に出産育児一時金を被保険者へ支給することもできます。

◆**出産費用が42万円(39万円)**

を超えた場合

超えた金額を医療機関等で

支払ってください。

◆**出産費用が42万円(39万円)**

未満の場合

実際にかかった費用と42万

円(39万円)との差額が申請

により各医療保険者から被保

険者へ支給されます。

問い合わせ

市民生活課医療年金係

☎22-17734

定額給付金の申請受付は終了しました

10月1日をもちまして、定額給付金の申請期間は終了しました。以後、申請はできませんので、ご了承ください。ご不明な点があればお問い合わせください。

問い合わせ

市民生活課定額給付金対策班

☎22-2312



たけはらプレミアム商品券

消費拡大による地域経済の活性化を図るため、市内370店以上の加盟店で使える1割お得なプレミアム商品券を発行します。この商品券は、竹原商工会議所が発行し、プレミアム(上乘せ)分を市が補助するものです。

たけはらプレミアム商品券の販売について

発売日……………11月7日(土)～(10時～17時)
販売方法……………1万円単位で販売(千円券11枚つづりが1セット)
購入限度額……………1人あたり10セット(10万円分)
プレミアム率……………10%
使用期限……………平成22年2月28日まで
発行金額……………2億円(20,000セット)

※プレミアム分を加えると2億2,000万円になります。

11月7日(土)10時から竹原商工会議所、市役所・支所・出張所、竹原駅前商店街振興組合事務所において販売します。

11月8日(日)以降は、竹原商工会議所のみでの販売となります。※なくなり次第終了します。

**10,000円で
11,000円のお買い物!**

11月7日(土)から
販売開始



問い合わせ

竹原商工会議所 ☎22-2424

産業文化課商工振興係 ☎22-7745

離職者を対象に 住宅手当を支給します

離職し、就労の能力・意欲のある人で住宅を失っているまたは失うおそれのある人に、住宅手当を支給します。
対象（次の①～⑦のすべてに該当する人）

- ① 2年以内に離職した人。
 - ② 離職前に、主として世帯の生計を維持していた人。
 - ③ 就労能力・意欲があり、公共職業安定所への求職を申し込んだ人、もしくは申し込む人。
 - ④ 住宅を失っているまたは失うおそれがある人。ただし、生計をひととする同居親族（以下同居親族）が住宅を所有していないこと。
 - ⑤ 収入がない人。ただし、臨時・一時的収入、同居親族の収入等がある場合は、月額単身世帯8・4万、複数世帯17・2万以下であること。
 - ⑥ 同居親族の預貯金の合計が単身世帯50万円、複数世帯100万円以下の人。
 - ⑦ 国または地方公共団体等の類似する貸付けまたは給付を受けていない人。
- 支給額・期間 月額単身世帯3・3万円、複数世帯4・

3万円を上限として6カ月間を限度。

支給方法 貸主または委託事業者へ振り込み。

申請・問い合わせ

所定の申請書（社会福祉課備え付け）により社会福祉課福祉係（☎22-17742）へ。

要介護認定の調査方法が見直されました

介護保険のサービスを利用するためには、要介護（要支援）認定が必要です。要介護認定は、被保険者からの申請後、「訪問による認定調査」と「主治医の意見書」をもとに、介護認定審査会で審査されて決定します。

見直し内容 訪問による認定

調査の際に日頃の状態をより重視することや、一部の調査項目の判断基準が変わりました。このため、今後、これまでよりも詳しく日頃の状況について聞く場合があります。

見直し後の認定調査の対象

10月1日以降に要介護認定の申請をされた人

問い合わせ

福祉保健課介護福祉係
☎22-17743

家電リサイクル品 全国の指定場所で 引き取り可能に

家電リサイクル法の見直しを受け、10月1日から全メーカーの家電リサイクル品（テレビ、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機）が全国すべての指定引取場所でき取り可能になりました。

竹原市から最も近い指定引取場所は次のとおりです。

◆日本通運(株)三原支店（三原市古浜町3-7-1）
☎0848-62-4122

問い合わせ

市民生活課生活環境係
☎22-17734

広島県最低賃金が変わりました！

10月8日から、時間額

692円です。

※産業別最低賃金が適用される場合があります。

問い合わせ

広島労働局労働基準部賃金室
☎082-221-9244



マイバッグ運動実施中



10月1日から市内の主要スーパーマーケットやドラッグストアでレジ袋の無料配布を中止（有料化）する取り組みがスタートしました。レジ袋を削減することは資源の節約や地球温暖化防止につながります。買い物にはマイバッグを持参して行きましょう。

9月30日現在、レジ袋の無料配布を中止している店舗は次のとおりです。

(株)イズミ、パルティ・フジ、(株)藤三、(株)ハーティ・ウォンツ、(有)赤坂屋（上市本店、イズミ店、藤三店）、平田ストア、清水ストア、生鮮ふれあい市場、(株)マミー
ご協力いただける店舗は市民生活課生活環境係（☎22-7734）にご連絡ください。

お詫びと訂正

広報たけはら9月号に実施店舗として業務用スーパーを掲載しましたが、誤りです。業務用スーパーは現在、実施を検討している段階です（9月30日現在）。お詫びして訂正します。

宝くじ助成金で コミュニティ活動備品を購入

宝くじの助成金を受け、忠海第1地区協働のまちづくりネットワークがイベント等で使用するガスバーナー、テント、リアカー、倉庫などを購入しました。



※宝くじ助成事業は、宝くじの普及広報を目的として行われているもので、宝くじの収入を財源としています。